

## 津波救命艇! - 西日本防災システム

2013 10 20

10月20日南海トラフ巨大地震を想定して開発された津波救命艇が、全国で初めて高知市の遊園地わんぱくこうちに配備されたそうです。国土交通省が示した基準に基づいて製造された第1号だそうです。津波の衝撃に耐えられる構造で、地震の際は来園者が逃げ込むことが出来、普段は子供たちの防災教育に活用するそうです。

**救命艇**詳細:長さ8.4m、幅3m、高さ3.1mで強化プラスチック・発泡ウレタン製。最大35人(座席数25)を収容でき、トイレも完備し、25人が1週間過ごすのに必要な水と食料を備蓄しているそうです。

近くに避難のための高台などが無い地域の住民や、素早い避難が難しい幼児や高齢者のかた達のために国交省四国運輸局が発案したんだそうです。

**基準:**◎転覆しても元の状態に戻る◎秒速102mでぶつかっても壊れない◎海上で火災に遭遇しても燃えにくい などの基準に沿って製造されたそうです。1隻約900万円だそうです。高台の無い地域や、高台はあっても、遠くにお年寄りやお体の不自由な方にとってたどり着けない場所では、お命を救う箱舟となりそうですね。他の都市でも該当する地域ではとても良いことではないでしょうか。



こんな形だそうです。



西日本防災システム  
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd  
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 